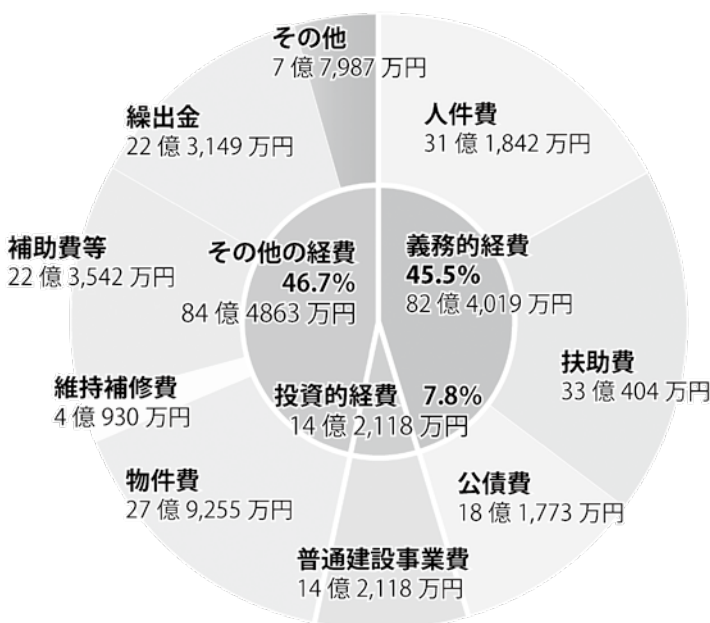


# 一般会計

# 181億1千万円

## 歳出

「子育て・教育」、「環境」、「健康・福祉」、「産業・交流」、「生活基盤整備」、「協働・行政経営」の市の総合計画に掲げられた6つの柱を中心に、事業内容を精査し、限られた財源を効率的に活用する予算編成としました。



## 主な特別会計・企業会計

| 会計名           | 当初予算額            |
|---------------|------------------|
| 【特別会計】        |                  |
| 国民健康保険事業      | 44億1,800万円       |
| 後期高齢者医療       | 6億5,400万円        |
| 介護保険事業        | 41億2,000万円       |
| 奨学資金          | 1,169万円          |
| 小諸公園事業        | 1億3,900万円        |
| 野生鳥獣商品化施設運営事業 | 4,000万円          |
| 産業団地整備事業      | 5億9,000万円        |
| 【企業会計】        |                  |
| 水道事業          | 収益的収入 10億2,051万円 |
|               | 収益的支出 9億6,738万円  |
|               | 資本的収入 4億5,082万円  |
|               | 資本的支出 7億6,923万円  |
| 公共下水道事業       | 収益的収入 11億9,814万円 |
|               | 収益的支出 11億7,465万円 |
|               | 資本的収入 7億9,292万円  |
|               | 資本的支出 12億4,264万円 |
| 農業集落排水事業      | 収益的収入 2億6,493万円  |
|               | 収益的支出 2億6,493万円  |
|               | 資本的収入 5,168万円    |
|               | 資本的支出 9,601万円    |

※企業会計では、資本的収入が支出に対して不足する場合には、減価償却費などの企業内部で留保されている資金などの補てん財源で補てんするものとされています。

## 4 産業・交流

### 【新規】小諸ワイン50周年記念事業 547万円

小諸市が高品質と歴史でプレミアム日本ワインを代表する産地であることを内外に発信し、小諸市のワイン振興を加速化させます。

### 【継続】企業立地推進事業 1億9,302万円

市民の生活基盤形成や移住者の就業先など雇用の場の創出と自主財源を確保するため、企業誘致の推進と既存企業の支援に取り組みます。

### 【継続】移住・定住促進事業 4,211万円

市外からの移住者等の流入促進と市外への流出抑制により人口の社会増を図り、人口減少を緩やかにします。

## 6 協働・行政経営

### 【継続】ふるさとPR事業 1億7,289万円

ふるさと納税を促進し、自主財源の確保を図るとともに、様々な方法、媒体により小諸市の魅力を発信し、知名度向上、関係・交流人口の増加を図ります。

## 5 生活基盤整備

### 【継続】市道維持補修事業 3億1,308万円

区からの建設事業申請箇所について効率的・計画的に市道の道路改良、舗装改良、側溝改良を行う。また、道路施設の長寿命化及び修繕を行い、持続可能な道路網の構築を確保します。

### 【拡充】道路メンテナンス事業(老朽化道路インフラ) 1億9,200万円

小諸市が管理する道路構造物の老朽化に対応するために策定した各施設(橋梁、横断歩道橋、トンネル)の長寿命化修繕計画に基づき、橋梁等の点検及び修繕を行います。

### 【継続】MaaS運行事業委託料 8,752万円

MaaSシステム導入による交通サービスの高付加価値化の有効性を検証するとともに、様々な地域資源を有機的に結びつけ、新たな観光資源の磨き上げを行います。

## 令和5年度特徴的な事業

市の総合計画に掲げられた6つの柱に沿って紹介します。

# 当初予算

本年度当初予算は、「健幸都市こもろ（小諸版ウエルネス・シティ）」を目指すべき姿とし、SDGs（持続可能な開発目標）を指針として掲げた「第11次基本計画」の実施計画に沿った予算編成としました。

また、継続事業の着実な推進と本市の課題である「担税力の強化」に向けた施策・事業の推進を行うことに重点を置いた予算措置といたしました。

図 財政課 財政係

## 用語解説

### 【歳入】

#### ▶地方交付税

地方公共団体が等しく事務を行うことができるよう、一定の基準で国が交付するもの

#### ▶市債

資金調達のための借入金

#### ▶繰入金

特別会計や基金から一般会計に繰り入れるもの

### 【歳出】

#### ▶扶助費

高齢者、児童、生活困窮者等への支援に要する経費

#### ▶公債費

市が借り入れた借金（市債）の元金、利子の償還金

#### ▶普通建設事業費

道路や橋、公共施設の建設に要する経費

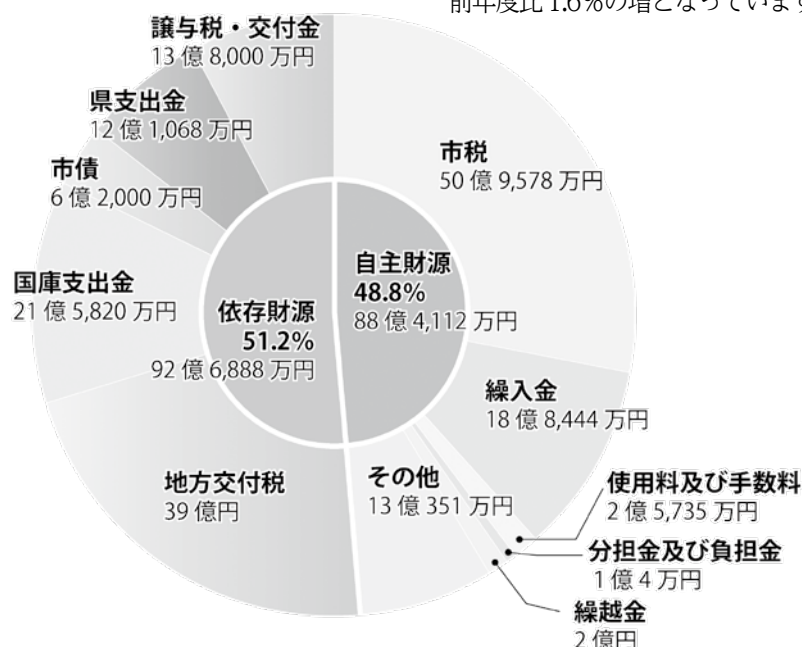
#### ▶繰出金

一般会計から特別会計への繰出金



## 歳入

歳入総額に占める市税や使用料等の「自主財源」は、前年度比11.5%の増、国・県支出金や地方交付税等の「依存財源」は、前年度比1.6%の増となっています。



## 1 子育て・教育

### 【新規】原油価格・物価高騰対応事業 1,218 万円

原油価格・物価高騰により影響を受ける学校給食の安定供給及び保護者の負担軽減のため、学校給食食材の価格上昇分に対して助成します。

### 【継続】旧小諸本陣建造物保存修理事業 1 億 558 万円

国指定重要文化財である「旧小諸本陣」を往時の姿に復原し、永く後世に伝えるとともに、一般に公開し、観光資源として有効活用するため、解体復原工事を実施します。

## 2 環境

### 【拡充】地球温暖化対策推進事業 1,256 万円

地球温暖化対策推進のため、環境基本計画、CO<sub>2</sub>削減推進計画の改定を行い、体制の整備を図ります。

### 【継続】ごみ処理基本計画策定事業 403 万円

令和5年度で計画期間が終了する「小諸市ごみ処理基本計画」の改定を行います。

## 3 健康・福祉

### 【新規】子どもの学習・生活支援事業 3,213 万円

生活保護世帯や生活困窮世帯の子どもを対象に基礎学力向上の学習支援と学習の場所・機会を提供し、子どもの将来の社会的自立を促し貧困の連鎖を防止します。また、保護者からの相談に応じた世帯全体の生活等の支援を一体的に行います。

### 【新規】終活連携事業 2,001 万円

終活に関する様々な情報を提供することにより、高齢者が自身の希望や価値観などについて周囲の人たちと話し合い、共有することができるようになることを目指します。

### 【継続】健康づくり事業 381 万円

身近で手軽にできるウォーキングを通じて市民の運動習慣の定着を図ります。また、市民の健康づくり推進として、事業所等と連携し、官民連携した健康づくりを進めます。